**福祉用具貸与・販売事業所
管理者のための人材育成のポイント**

令和3年3月

一般社団法人日本福祉用具供給協会

はじめに

本冊子は令和2年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業分）の補助を得て、一般社団法人日本福祉用具供給協会が実施した「福祉用具貸与事業者の人材育成に関する調査研究事業」の成果物の一つに位置付け作成したものです。

福祉用具貸与事業者は、福祉用具専門相談員の資質向上のために、福祉用具に関する適切な研修の機会を確保しなければならないと運営基準で定められています。また、福祉用具専門相談員は、常に自己研鑽に励み、指定福祉用具貸与の目的を達成するために必要な知識及び技能の習得、維持及び向上に努めなければならないとされているところです。

一方で、昨今の人手不足を受け、福祉用具貸与事業者においても、サービスの質の維持及び向上のため、人材確保や人材育成は重要な課題となっています。

人材育成を短期的な視点で見た場合、費用や時間的な側面から負担に感じてしまいマイナスに考えがちですが、長期的な視点では人材定着による質の向上にも寄与するところであるため、人材育成は福祉用具貸与・販売事業所を長期的に運営する上で重要な取り組みであると言えます。

このような問題意識に立ち本冊子を作成し、この中では福祉用具貸与事業者（事業所）における課題と解決策という形式で、事業者の規模を区分した事例とともに、今後の継続的な研修機会の提供のための情報を掲載しました。

本冊子が、福祉用具貸与事業者の人材育成に対する今後一層の理解促進が図られるとともに、福祉用具サービスの質の維持向上並びに福祉用具サービスの一層の発展に寄与することを期待しています。

令和3年3月
一般社団法人 日本福祉用具供給協会

目次

I.	本冊子の作成にあたり.....	1
1.	人材育成に取り組む必要性.....	1
2.	福祉用具専門相談員に求められる知識・能力.....	2
3.	本冊子の構成と使い方.....	4
II.	事業者としての方針・計画の策定の重要性.....	6
III.	福祉用具貸与事業者における課題と解決策.....	9
1.	人材確保・定着に向けた取り組み.....	9
	事例 1：【小規模】大学と連携したインターンシップの受け入れ.....	10
	事例 2：【大規模】ホームページを活用した社内の情報発信を通じたミスマッチの削減.....	10
	事例 3：【中規模】柔軟な働き方を互いにフォローし、人材定着に向けた取り組みを実施.....	11
2.	事業所内での人材育成の取り組み.....	12
(1)	新卒者・異業種からの転職者の育成.....	12
	事例 4：【小規模】OJTを通じて自分の得意分野を見つけてもらう.....	14
	事例 5：【中規模】フォローアップ研修を設け、振り返りと今後の課題を整理する機会をつくる.....	14
	事例 6：【大規模】プレ計画書の作成を通じ、作成ノウハウを指導.....	14
	事例 7：【大規模】拠点間の教育課程のばらつきをチェックリストで是正.....	15
(2)	新人以外の福祉用具専門相談員の育成.....	16
	事例 8：【小規模】社内での事例紹介を通じた勉強会の実施.....	17
	事例 9：【中規模】資格取得や外部研修の講師を務めることで成長の機会を提供.....	17
	事例 10：【大規模】介護ロボットフォーラム等での新たな製品情報・知識の習得.....	18
	コラム：将来的な人材育成の在り方～介護ロボットの取り扱いに必要な人材育成～.....	18
3.	地域の中での取組.....	19
	事例 10：【小規模】多職種との研修会に参加、他職種との会話も勉強のひとつ.....	20
	事例 11：【中規模】地域の連絡会が開催する研修会に参加.....	20
	事例 12：【大規模】展示会や勉強会の開催等を行い資質向上の機会として活用.....	20
	事例 13：【大規模】多職種を交えた研修会を開催し、地域全体でのレベルの底上げ、情報共有を図る.....	21
4.	自己研鑽の機会の提供.....	22
	事例 14：【小規模】本人のやりたいこと、学びたいことを受容し、チャレンジすることを評価.....	23
	事例 15：【中規模】事業所内での勉強会開催や個々の資質等を踏まえた資格取得の打診.....	23
	事例 16：【大規模】自己研鑽の結果は人事制度とも連携.....	23
IV.	研修、資格・認定制度の紹介.....	24
1.	研修会.....	24
2.	資格・認定制度.....	27